

# 津波被災地の復興に関する町民意向調査（中間報告）

## 【調査概要】

- 調査名称 津波被災地の復興に関する町民意向調査
- 調査対象 震災時に津波浸水被災地に居住又は土地・家屋を所有した全世帯
- 調査方法 郵送による配布及び回収（仮設住宅は各集会所に回収箱設置を併用）  
無記名式だが、回答者コードによる世帯意向の特定が可能
- 調査内容 世帯の状況（人数、高齢者の同居）、震災時の住居、今後の居住地（残るか、移転か）及び建物、就業の意向（農業、漁業、その他）と場所、自由記入
- 有効回答 配布数（H23.7.21時点） 3,289  
回収数（H23.7.21時点） 1,908（内有効回答1,904）  
回収率 58.0%
- 調査期間 平成23年7月14日（木） ～ 平成23年7月20日（水）

## 【目次】

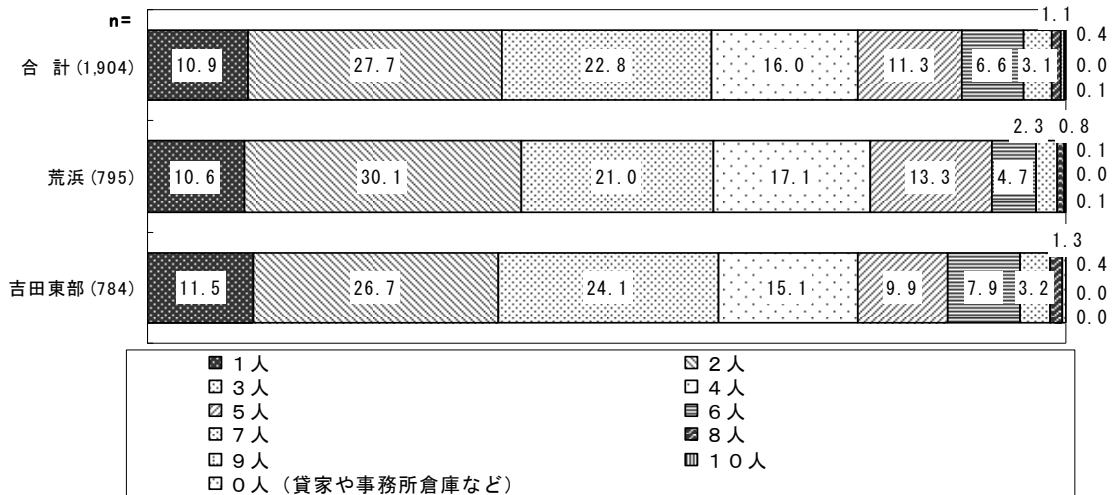
問1 世帯の人数について	1
問2 世帯の状況（65歳以上の高齢者の有無）について	2
問3 震災前のお住まいについて	3
問4 今後の居留意向	4
問6 建物の確保について【問4で「1. 震災前と同じ場所又は集落」を選んだ方】	5
問7 移転先のお住まいについて【問4で「2. 震災前と別の集落」を選んだ方】	6
問8 農業の継続意向について【農業従事者が回答】	7
問9 漁業の継続意向について【漁業従事者が回答】	8
問10 震災前の事業について【自営業や事業主が回答】	9
問11 事業の継続意向について【自営業や事業主が回答】	10
問12 生業の継続場所について【問8、問9、問11で「1. 続けたい」を選んだ方】	11
参考資料 調査票	12

## 【調査結果の取り扱いについて】

- この中間報告は、投函期限翌日（平成23年7月21日）の回収分のみを対象としている。
- また、入力データの十分なチェックは未実施の状態である。
- 7月22日以降に届けられた回答の追加及びチェックの実施により数値の変更がある。
- 今後、計画を検討するための詳細な集計・分析を行う予定である。

## 問1 世帯の人数について

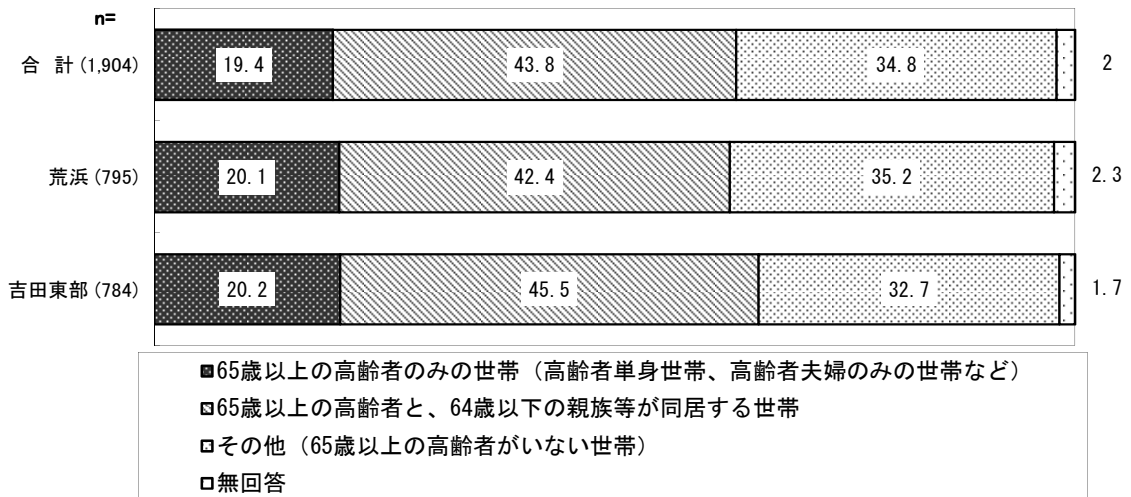
- 【2人世帯】(27.7%)が最も多く、次いで【3人世帯】(22.8%)となっている。
- 1～3人世帯で約6割を占める。



	調査数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	0人 (貸家や事務所倉庫など)
合計	1,904	207	527	435	304	216	126	59	20	8	-	2
	100.0	10.9	27.7	22.8	16.0	11.3	6.6	3.1	1.1	0.4	-	0.1
荒浜	795	84	239	167	136	106	37	18	6	1	-	1
	100.0	10.6	30.1	21.0	17.1	13.3	4.7	2.3	0.8	0.1	-	0.1
吉田東部	784	90	209	189	118	78	62	25	10	3	-	-
	100.0	11.5	26.7	24.1	15.1	9.9	7.9	3.2	1.3	0.4	-	-

## 問2 世帯の状況(65歳以上の高齢者の有無)について

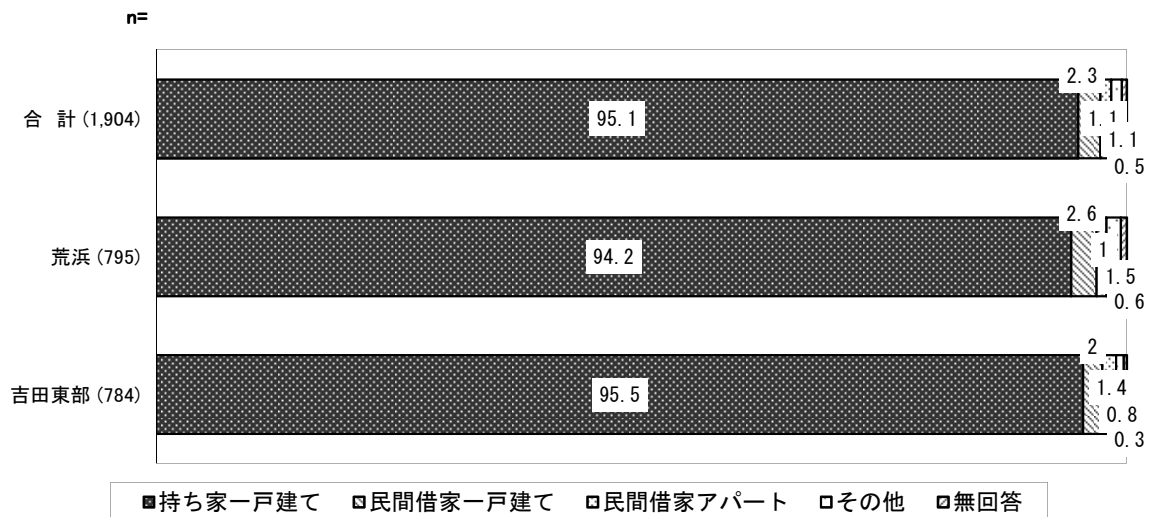
- 【65歳以上の高齢者と、64歳以下の親族等が同居する世帯】(43.8%)が最も多く、次いで【その他(65歳以上の高齢者がいない世帯)】(34.8%)となっている。
- 【65歳以上の高齢者のみの世帯】(19.4%)は約2割となっている。



	調査数	65歳以上の高齢者のみの世帯 (%)	65歳以上の高齢者と、64歳以下の親族等が同居する世帯 (%)	その他 (65歳以上の高齢者がいない世帯) (%)	無回答 (%)
合計	1,904	370	834	662	38
荒浜	795	160	337	280	18
吉田東部	784	3	3	256	13
	100.0	20.1	42.4	35.2	2.3
	100.0	20.2	45.5	32.7	1.7

### 問3 震災前のお住まいについて

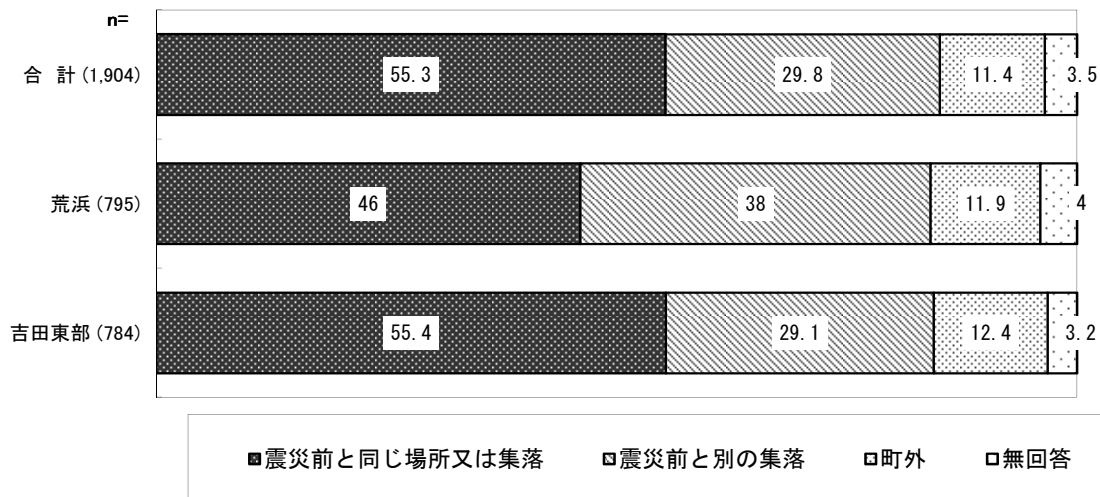
- 震災前のお住まいについて、【持ち家一戸建て】(95.1%)が最も多く、約9割を占める。
- 荒浜地区、吉田東部地区とも全体とほぼ同じ傾向をしている。



	調査数	持ち家 一戸建て	民間借家 一戸建て	民間借家 アパート	その他	無回答
合計	1,904 100.0	1,810 95.1	44 2.3	21 1.1	20 1.1	9 0.5
荒浜	795 100.0	749 94.2	21 2.6	8 1.0	12 1.5	5 0.6
吉田東部	784 100.0	749 95.5	16 2.0	11 1.4	6 0.8	2 0.3

## 問4 今後の居留意向

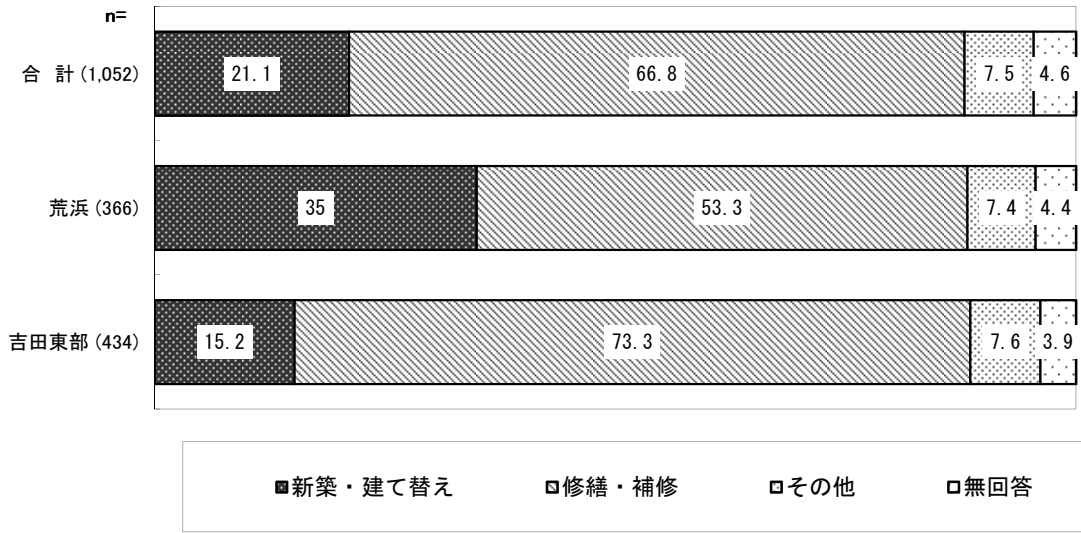
- 【震災前と同じ場所又は集落】(55.3%)が最も多く、約5割を占める。
- 町内に残りたいと希望する人は約9割(85.1%)を占める。
- 荒浜地区では【震災前と同じ場所又は集落】(46.0%)が全体より低い傾向にある。



	調査数	震災前と同じ場所又は集落	震災前と別の集落	町外	無回答
合計	1,904	1,052	567	218	67
	100.0	55.3	29.8	11.4	3.5
荒浜	795	366	302	95	32
	100.0	46.0	38.0	11.9	4.0
吉田東部	784	434	228	97	25
	100.0	55.4	29.1	12.4	3.2

**問6 建物の確保について【問4で「1. 震災前と同じ場所又は集落」を選んだ方】**

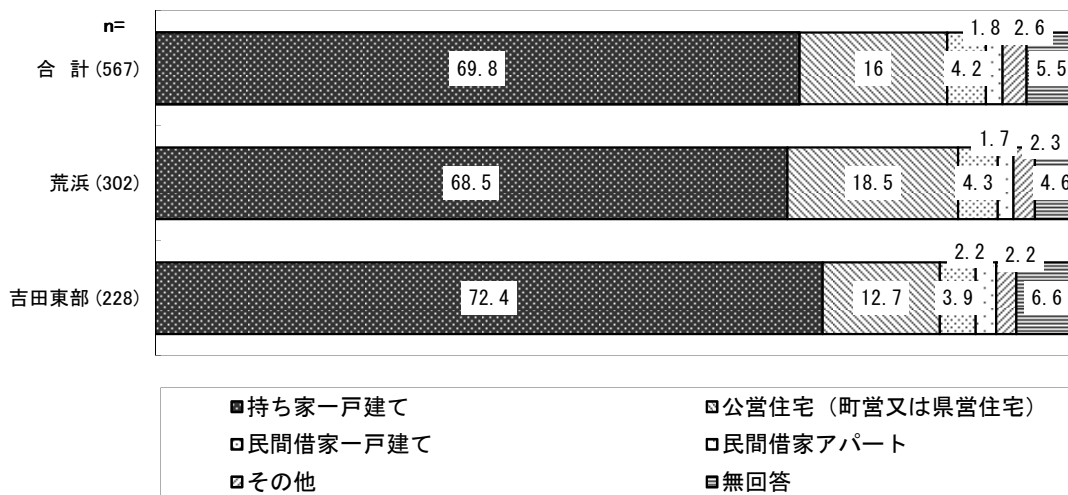
■ 震災前と同じ場所又は集落での復興を希望する人は、【修繕・補修】(66.8%)が最も多く、約6割を占める。  
 ■ 荒浜地区は【新築・建て替え】(35.0%)の意向が強く、吉田東部地区は【修繕・補修】(73.3%)の意向が強い。



	調査数	新築・建て替え	修繕・補修	その他	無回答
合計	1,052 100.0	222 21.1	703 66.8	79 7.5	48 4.6
荒浜	366 100.0	128 35.0	195 53.3	27 7.4	16 4.4
吉田東部	434 100.0	66 15.2	318 73.3	33 7.6	17 3.9

**問7 移転先の住まいについて【問4で「2. 震災前と別の集落」を選んだ方】**

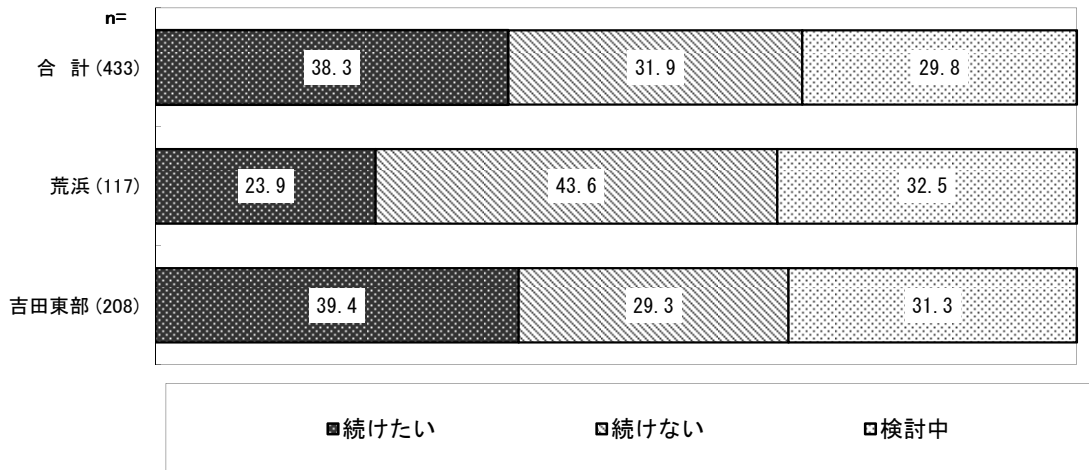
- 【持ち家一戸建て】(69.8%)が最も多く、約7割を占める。
- 【公営住宅(町営又は県営住宅)】(16.0%)は、約2割を占める。
- 荒浜地区、吉田東部地区とも全体とほぼ同じ傾向を示している。



	調査数	持ち家一戸建て	公営住宅(町営又は県営住宅)	民間借家一戸建て	民間借家アパート	その他	無回答
合計	567	396	91	24	10	15	31
	100.0	69.8	16.0	4.2	1.8	2.6	5.5
荒浜	302	207	56	13	5	7	14
	100.0	68.5	18.5	4.3	1.7	2.3	4.6
吉田東部	228	165	29	9	5	5	15
	100.0	72.4	12.7	3.9	2.2	2.2	6.6

**問8 農業の継続意向について【農業従事者が回答】**

- 【続けたい】(38.3%)が最も多いが、【続けない】(31.9%)、【検討中】(29.8%)と、それぞれ約3割を占めている。
- 荒浜地区は【続けたい】(23.9%)の割合が低く、吉田東部地区は全体とほぼ同じ傾向を示している。

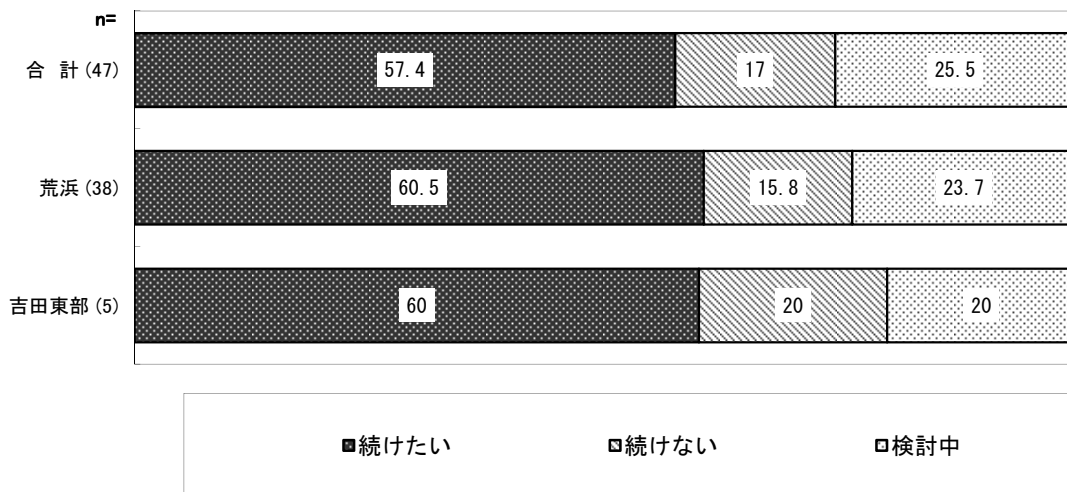


	調査数	続けたい	続けない	検討中
合計	433 100.0	166 38.3	138 31.9	129 29.8
荒浜	117 100.0	28 23.9	51 43.6	38 32.5
吉田東部	208 100.0	82 39.4	61 29.3	65 31.3



**問9 漁業の継続意向について【漁業従事者が回答】**

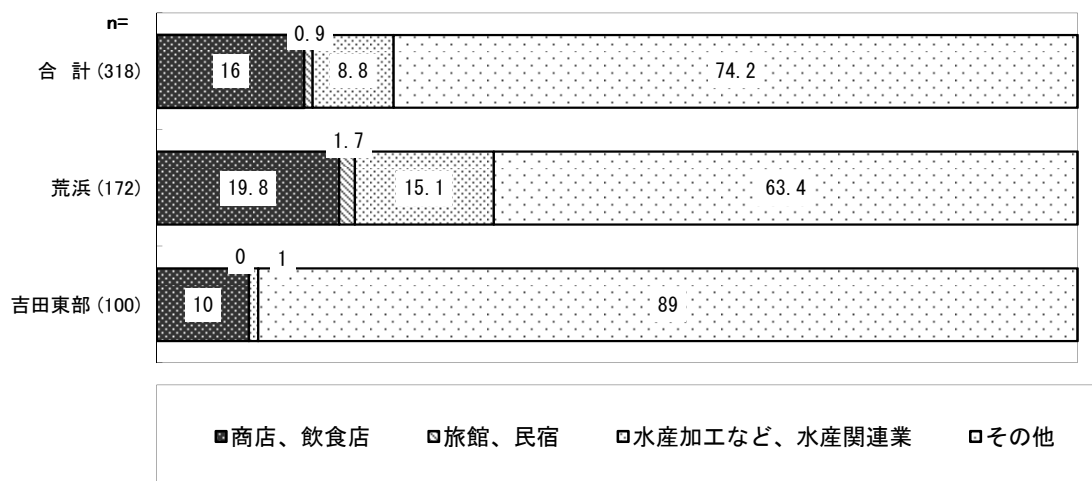
- 【続けたい】(63.6%)が最も多く、約6割を占める。
- 荒浜地区、吉田東部地区とも全体とほぼ同じ傾向を示している。



	調査数	続けたい	続けない	検討中
合計	47	27	8	12
	100.0	57.4	17.0	25.5
荒浜	38	23	6	9
	100.0	60.5	15.8	23.7
吉田東部	5	3	1	1
	100.0	60.0	20.0	20.0

**問10 震災前の事業について【自営業や事業主が回答】**

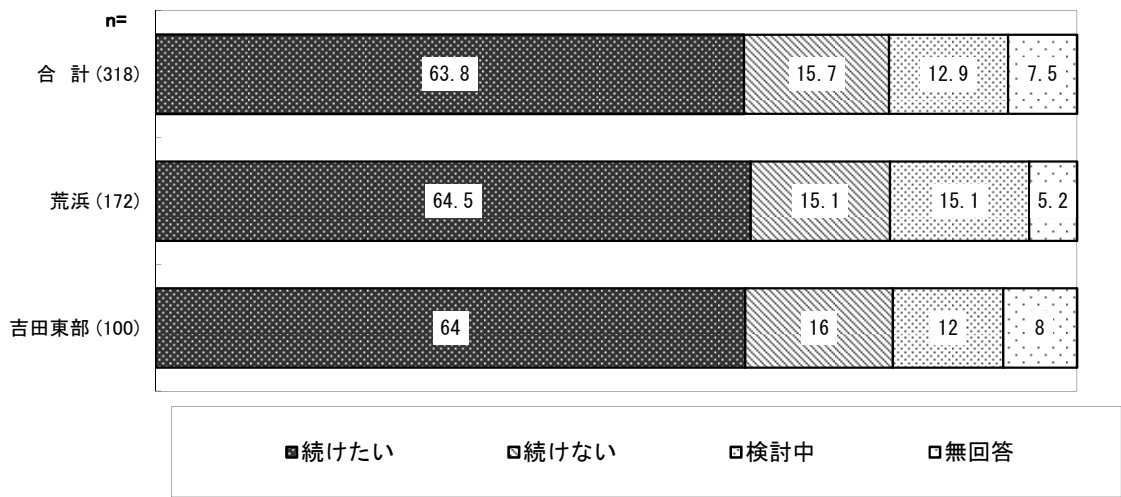
- 【その他】(74.2%)が最も多く、次いで【商店、飲食店】(16.0%)となっている。
- 【その他】項目としては建設業や美容室などサービス業となっている。
- 荒浜地区で【商店・飲食店】(19.8%)、【旅館・民宿】(1.7%)、【水産加工など、水産関連業】(15.1%)の割合が高くなっている。



	調査数	商店、飲食店	旅館、民宿	水産加工など、水産関連業	その他
合計	318	51	3	28	236
	100.0	16.0	0.9	8.8	74.2
荒浜	172	34	3	26	109
	100.0	19.8	1.7	15.1	63.4
吉田東部	100	10	-	1	89
	100.0	10.0	-	1.0	89.0

**問11 事業の継続意向について【自営業や事業主が回答】**

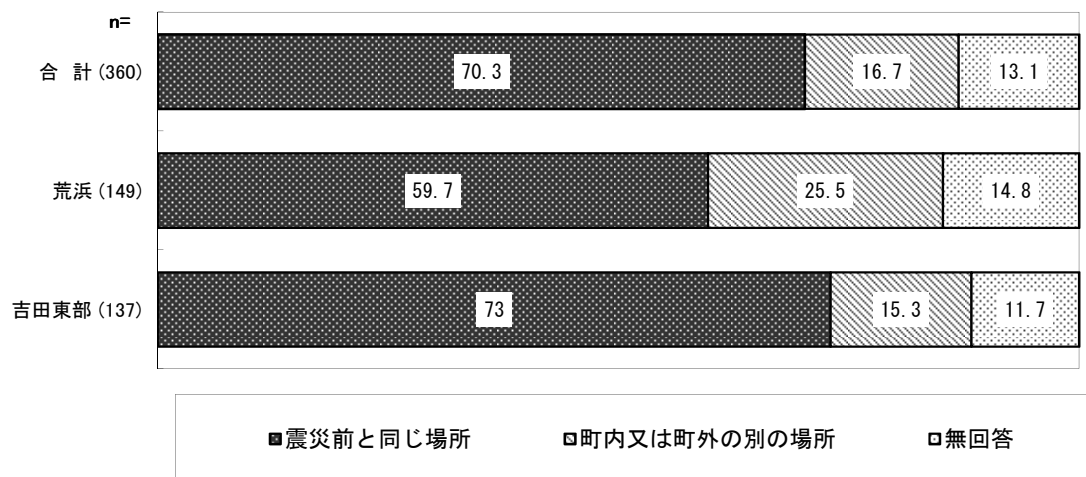
■ 【続けたい】(63.8%)が最も多く、約6割を占める。  
 ■ 荒浜地区、吉田東部地区とも全体とほぼ同じ傾向を示している。



	調査数	続けたい	続けない	検討中	無回答
合計	318	203	50	41	24
	100.0	63.8	15.7	12.9	7.5
荒浜	172	111	26	26	9
	100.0	64.5	15.1	15.1	5.2
吉田東部	100	64	16	12	8
	100.0	64.0	16.0	12.0	8.0

**問12 生業の継続場所について【問8、問9、問11のいずれかで「1. 続けたい」を選んだ方】**

■ 【震災前と同じ場所】(70.3%)が最も多く、約7割を占める。  
 ■ 荒浜地区は【震災前と同じ場所】(59.7%)の割合が全体より低くなっている。



	調査数	震災前と同じ場所	町内又は町外の別の場所	無回答
合計	360	253	60	47
	100.0	70.3	16.7	13.1
荒浜	149	89	38	22
	100.0	59.7	25.5	14.8
吉田東部	137	100	21	16
	100.0	73.0	15.3	11.7